

会 議 録

会 議 の 名 称	第3回枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定管理者選定委員会
開 催 日 時	令和6年1月24日(水) 18時30分から 20時40分まで
開 催 場 所	Web会議 (枚方市役所別館4階 第4委員会室)
出 席 者	会 長：明石 成司 委員 副会長：平田 義明 委員 委 員：渥美 公秀 委員、萩原 雅也 委員、原田 隆史 委員
欠 席	なし
案 件 名	(1) 評価結果について (2) 答申について (3) その他
提出された資料等の名称	資料 19 評価集計表 (内容審査) 資料 20 評価結果 (枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館)
決 定 事 項	・評価結果、指定候補者の選定、答申書について決定
会議の公開、非公開の別 及び非公開の理由	非公開 枚方市情報公開条例第5条第6号に規定する非公開情報が含まれる事項について審議・調査等を行うため。
会議録の公表、非公表の 別及び非公表の理由	本委員会の答申後に公開
傍 聴 者 の 数	なし
所 管 部 署 (事 務 局)	文化生涯学習課・中央図書館

※会長、副会長の発言については、発言者名を「会長」又は「副会長」、それ以外の委員は一律「委員」と表記する。

審議内容

第3回 枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定管理者選定委員会

開会 18時30分

(会長) それでは、ただいまから、第3回 枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定管理者選定委員会を開会します。
まず、事務局から、委員の出席状況及び本日の進め方等について説明をお願いします。

(事務局) 本日の出席委員は5名で、委員全員のご出席をいただいております。よって、会議として成立していることを報告させていただきます。
それでは、次に、資料の確認をさせていただきます。

本日の資料は、委員会の次第を記した次第書と、**資料19**「評価集計表」、**資料20**「評価結果」となります。なお、評価結果につきましては、まだ確定していないため空欄の箇所がございます。本日の委員会で評価をご決定いただいた後に、確定したものを共有させていただきます。

資料としては以上ですが、お手元にご覧いただけますでしょうか。

なお、本日は、前回、12月27日(水)の委員会でご決定いただきましたとおり、委員の皆さまからご提出いただきました評価の集計結果を踏まえ、要求事項ごとに委員会としての評価・得点を合議によりご決定いただいた後、指定候補者の決定について合議、答申へと進めていただく予定をしております。説明は以上です。

(会長) ただいまの事務局からの説明について、委員の皆さんから何かご質問、ご意見等はありませんか。

(意見なし)

案件(1) 評価結果について

(会長) それでは、案件(1)「評価結果について」を議題とします。
事務局から、説明をお願いします。

(事務局) それでは、委員の皆様にご評価いただいた結果について説明させていただきます。
まず、**資料19**「評価集計表(内容審査)」をご確認ください。委員の皆様からご提出いただいた評価を事務局で集計したものです。

申請団体名の下「各委員の評価」の欄には、委員全員のそれぞれの評価とともに、その平均点を小数点第1位まで表示して記載しております。その右横には、「委員会としての評価及び得点(仮)」といたしまして、「評価」の欄に委員5名の評価の平均点に基づく、1～5までを0.5刻みにした9段階評価を記載しております。さらに右横の「得点」の欄には、要求事項の「配点」に、「評価」に応じた乗率をかけた得点を記載しております。

「(仮)」としておりますのは、あくまで平均をもとに機械的に算出した数値であるため、この数値は参考としていただきながら、要求事項ごとに委員の皆様でご協議・合議いただき、委員会としての評価を最終決定いただけたらと考えております。

委員の皆様でご協議いただく中で、例えば、『平均は「3.5」となっているが、この要求事項については加点を行うべき提案内容が示されているので「4」の評価が相応しい。』、などといったご判断をしていただくことも可能でございます。全ての要求事項について委員会としての「評価」が決定されましたら、この場で少しお時間をいただきまして、事務局の方で点数化を行い、評価結果をご提示いたします。

資料20「評価結果」をご覧ください。事前にお渡ししている資料上は、要求事項ごとの「評価」「得点」「得点合計」及び「総合評価点」が空欄となっておりますが、後ほど評価をご決定いただいた後に、これらの欄を記載し、皆様にご提示いたします。その内容を委員会で最終確認していただきまして、合議・答申へとお進みいただきたいと思います。説明は以上です。

- (会長) ただいまの事務局からの説明があったとおり、まずは、これから要求事項ごとに、委員会としての評価を1～5までを0.5刻みにした、「1.0」、「1.5」、「2.0」、「2.5」、「3.0」、「3.5」、「4.0」、「4.5」、「5.0」の9段階で決めていき、全ての評価が決まったら事務局でそれを点数化し、評価結果を最終確認するという流れになります。委員の皆様から何かご質問、ご意見等があればご発言をお願いします。
(意見なし)
- (会長) それでは、事務局からの説明のとおり評価を行ってまいります。
私から進め方について一言申し上げておきますと、今回は申請団体が4団体あり、各項目の評価に時間がかかりそうですから、都度メリハリをつけて検討したいと考えております。
具体的には、評価のバラつきが大きいところや配点の高いところを中心に時間を割いて、あとは簡潔に評価をしていきたいと考えております。ご理解願います。
まず初めに、「要求事項1. 申請団体の経営方針等に関する事項の①経営方針」から検討します。資料19を見ていただくとわかると思いますが、皆様「4」か「3」をつけておられまして、それほどバラつきのない項目かと思えます。
一つずつ見ていきますと、申請団体1は、4人の評価が「3」となりまして、1人だけ、「4」をつけています。平均の評価としては「3.0」が妥当だと思いますけれども、この申請団体1の評価につきまして、ご発言されたい委員はいますか。
(意見なし)
最後に改めて4団体の評価を確認しますが、申請団体1については「3.0」で仮に決定をさせていただきます。次に申請団体2については、「4」が2人で「3」が3人ということで、評価としては、「3.5」が妥当だと思います。この評価について、ご意見がある委員はいらっしゃいますか。
(意見なし)
では、平均をとりまして「3.5」で決定いたします。
申請団体3は「3」が4人、「4」が1人ですので、評価としては「3.0」が妥当かと思いますが、ご発言されたい委員はいらっしゃいますか。
(意見なし)
ご意見がないようですので、「3.0」で仮に決定させていただきます。
申請団体4につきましては、「4」が2人、「3」が3人ということで拮抗しておりますので、評価としては「3.5」が妥当だと思いますが、ご発言されたい委員はいらっしゃいますか。
(意見なし)
では、この項目については、先ほども申し上げましたとおり、当初の平均の評価どおりとし、再度確認しますけれども、「①経営方針」については、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「3.5」、申請団体3が「3.0」、申請団体4が「3.5」という評価でよろしいでしょうか。
(異議なし)
- (会長) では、異議なしとさせていただきます。
今申し上げたとおり、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「3.5」、申請団体3が「3.0」、申請団体4が「3.5」と決定させていただきます。
次に、「②指定管理者の指定を申請した理由」について、検討に移ります。この項目についても「4」ないし「3」が多くなっていますが、「5」をつけていらっしゃる委員と、「2」をつけていらっしゃる委員がいらっしゃいますので、ご意見を聞かせていただきたいと思います。まず、申請団体2で「5」をつけている委員、評価理由を教えてくださいませんか。
- (委員) 申請団体2で「5」をつけているのは、加点事項のところの「行政コストの縮減」という項目について、4団体で唯一申請団体2が触れておられましたので、「行政コストの縮減」というところについて配慮されているという点で加点事項があったと判断して「5」をつけております。もちろん確認事項も満たしているという判断で、「5」といたしました。
- (会長) ありがとうございます。そうしましたら、申請団体4について「5」をつけておられる委員、評価理由をご説明いただけますか。

- (委員) 各社よくご検討されているところではあるんですが、この会社については、特に枚方に対して強い思いを感じましたので、私は「5」をつけました。以上です。
- (会長) ありがとうございます。では、その申請団体4に関して「2」をつけている委員がいらっしゃいますので、そのご意見を聞きたいと思います。
- (委員) この項目に限らないのですが、具体性に乏しいということでこの評価をつけています。この項目でいうと、「指定申請理由が団体経営方針との関係を踏まえ明確に示されている」ということですので、単に市民サービスの向上をしたいからといったような理由ではダメで、具体性がないということでこの評価にしました。
- (会長) ありがとうございます。今のところで、「5」をつけた委員のご意見、「2」をつけた委員のご意見を聞いて、自分のつけた評価を変えようと思われた委員がおられましたらご発言ください。
- (意見なし)
- (会長) では、「3」や「4」をつけておられる委員で、この項目について、意見等あればこの機会にご発言いただけますでしょうか。
- (異議なし)
- (会長) そうしましたら、この項目については、様々なご意見がございましたけれども、基本的には、皆様が当初つけられた評価どおりで特に変更はないということで、他にご意見等がなければ、先ほどと同じように平均をとって、評価を決めたいと思います。よろしいでしょうか。
- (異議なし)
- (会長) では、申請団体1については、「4」と「3」が拮抗していますので、「3.5」が妥当かと思いますが、ご意見ございませんか。
- (異議なし)
- それでは、「3.5」で仮に決定させていただきます。次に、申請団体2は、それぞれの委員の評価が「5、4、3、3、3」となっておりまして、これも平均は「3.5」となっております。特にご意見なければ、「3.5」で決めようと思います。ご意見ございませんか。
- (異議なし)
- (会長) そうしましたら、「3.5」で仮に決定いたします。それから、申請団体3は、「4」と「3」が拮抗していますので、「3.5」と仮に決めたいと思います。よろしいでしょうか。
- (異議なし)
- (会長) 最後、申請団体4については、それぞれの委員の評価が「4、5、2、3、3」ということになっていますが、平均をとると、評価は「3.5」ということで、4社とも「3.5」との評価になります。仮で決まりました評価について、特にご意見がなければ今申し上げたように、4社とも「3.5」で決定したいと思いますが、よろしいでしょうか。
- (異議なし)
- (会長) では、「②指定管理者の指定を申請した理由」については、4社とも「3.5」と決定したいと思います。続きまして、「③経営の継続性・安定性」の項目について、検討に移ります。この項目については、それぞれの委員の評価が「5、3、3、3、3」と「3」の評価がほとんどとなっております。まず、「5」をつけている委員、評価理由を教えてくださいませんか。
- (委員) この項目については、加点事項として、「財務規律・運営体制の強化に向けた取り組み」、「複数の同種施設の管理運営」ということで豊富な実績を有していることが加点事項になっていたわけですがけれども、資料を読ませていただきますと、それぞれ全国規模で他にも運営されている施設があることがわかりましたので、ここは豊富な実績という意味では4社共通して、申し分ないと判断して「5」をつけたという状況です。ただ、皆様が「3」をつけていらっしゃることにについては、特に申し上げることはないのですが、皆様のご判断で構わないかと思っております。修正を求めるものではありません。
- (会長) ありがとうございます。あとは皆さん大体「3」をつけていらっしゃるんですが、申請団体2に「4」をつけている委員がいらっしゃるので、理由をご説明いただけますでしょうか。

- (委員) 管理運営に関する実績として、各社からいろいろなものがあがっておりますけれども、残りの3社については図書館についての管理実績が、中心的な業務でなく、分館を運営されているケースが多いということがあり、図書館を中心とした管理実績の多さという点でいうと申請団体2が突出して多いと判断して、申請団体2を「4」とし、残りを「3」と評価しました。
- (会長) ありがとうございます。では、他の委員で、今発言された委員のご意見を聞いて、自分の評価を変えようと思われた委員やご質問がある委員がおられましたら、ご発言ください。
- (異議なし)
- (会長) では、「③経営の継続性・安定性」の項目につきましても、特に評価の変更はないということですので、当初の評価どおりとして、平均をとった数値で評価したいと思いますのですがよろしいでしょうか。
- (意見なし)
- (会長) それでは、③の項目につきまして、申請団体1はそれぞれ委員の評価が「5、3、3、3、3」で、平均の評価は「3.5」と仮決定させていただきます。それから、申請団体2は「5、3、3、3、4」で、平均すると評価は「3.5」、あとの2社についても「5、3、3、3、3」で、平均すると評価は「3.5」になります。この項目についても4社とも評価としては「3.5」になりますが、この評価でよろしいでしょうか。
- (異議なし)
- (会長) それでは、今申しあげましたように、4社とも「3.5」で決定したいと思います。ご意見等ある方はいらっしゃいますか。
- (異議なし)
- (会長) 適宜、ご意見があればおっしゃってください。それでは「要求事項2施設の経営方針に関する事項①施設の現状に対する考え方及び将来展望」に移りたいと思います。この項目についても、皆様「3」や「4」の評価が多いのですが、申請団体3に関して「5」をつけておられる委員と「2」をつけておられる委員がいらっしゃいますので、まず「5」をつけた委員から理由についてご説明をいただけますでしょうか。
- (委員) この項目については、将来展望のところで、「ハブ的機能の追加」ということと「偶然立ち寄った方々への新しい発見（セレンディピティ）を提供」というのが書かれていて、この辺りが、施設のイメージとしてはっきり打ち出されているのではないかとということで、「5」にいたしました。
- (会長) ありがとうございます。では次に、「2」をつけられた委員、理由についてご説明いただけますでしょうか。
- (委員) 「現状認識及び活性化のための取り組み」という点が採点基準になっているかと思うのですが、申請団体1、申請団体2、申請団体4については、現状認識と方向性を示していると理解しました。それに対して、申請団体3については、こういうことをやりたいということは分かるし、セレンディピティ等は面白いんですが、方向性・活性化ということについては一般論にすぎず、現状認識しか書いていないという判断して「2」と評価しました。
- (会長) ありがとうございます。各委員にそれぞれ高評価・低評価の理由についてご説明いただきましたが、他の委員でこの項目について、意見や評価を変更したい等ご発言いただける委員はいらっしゃいますか。
- (意見なし)
- (会長) 特にご意見がなければ、当初の平均で評価を決めようかと思いますがよろしいでしょうか。
- (異議なし)
- (会長) では、申請団体1はそれぞれ委員の評価が「3、3、3、4、4」で、「3」と「4」が拮抗しておりますので、間をとって「3.5」で仮に決定させていただきます。申請団体2につきましても、「4、3、4、3、4」と、「3」と「4」が拮抗しておりますので、間をとって「3.5」で仮に決定させていただきます。それから、申請団体3は「3、3、4、5、2」となりますが、平均をとると「3.5」で、仮に決定をさせていただきます。申請団体4は皆さん「3」で揃っておりますので、

ここは「3.0」になります。

4社分もう一度再確認しますと、申請団体1が「3.5」、申請団体2が「3.5」、申請団体3が「3.5」、申請団体4が「3.0」になりますが、これで決定してよろしいですか。

(異議なし)

(会長) では、今申し上げたように、申請団体1が「3.5」、申請団体2が「3.5」、申請団体3が「3.5」、申請団体4が「3.0」で決定させていただきます。では、「②施設運営に関する計画」の項目に移りまして、もう少しご意見も伺いながら決めていこうと思います。では、まず、「ア) 管理経費・管理体制の提案」です。この項目についても、「3」か「4」かの評価がほとんどなのですが、申請団体2に関して、「5」をつけている委員がおられますので、申請団体2に関して「5」をつけられた理由についてご説明いただければと思います。

(委員) 人員配置などが具体的に示されている申請団体でしたが、無理なく人員が配置されているという印象を持ちました。他の申請団体も十分考慮されているんですが、他と比べて突出して無理のない人員配置や実現性のあるものが提示されているという印象を持ちましたので「5」にしました。

(会長) ありがとうございます。申請団体4について、「2」をつけておられます委員にもご意見をお聞きしたいと思います。

(委員) 4社とも管理体制について、一応説明がなされているところではあるのですが、申請団体4については、シフトなど多く書かれてはいるものの、その有効性が読み取れなかった。つまり、一点にこだわる必要はないかもしれませんが、生涯学習業務リーダーと図書館業務リーダーを兼任させることで、業務の効率化を図りますという提案だったのですが、何故それで業務の効率化を図れるのかがよくわからなかった。逆に兼任させたことによって、生涯学習業務リーダーと図書館業務リーダーが1人になってしまうわけですから、なんらかのトラブルがあった場合に効率化よりもトラブルの元になってしまう問題点が解消できないと考えまして、申請団体4のみ「2」にしたという次第です。

(会長) ありがとうございます。皆様それぞれご判断の理由について、分かりやすい説明をいただきましてありがとうございます。今ご説明いただきました委員のご意見を聞いて、更なるご意見や評価を変更したい等、ご発言いただける委員はいらっしゃいますか。

(意見なし)

(会長) 特にご意見なければ、当初の評価の平均で決めようと思いますが、特にご意見ございませんか。

(意見なし)

(会長) では、先ほどと同じように平均で評価を決めて、最後にもう一度ご意見をお伺いするということにしたいと思います。

申請団体1はそれぞれ委員の評価が「4、4、4、3、3」で、拮抗しておりますので、「3」と「4」の平均で「3.5」で、仮に決定をさせていただきます。

申請団体2については、「4、4、5、4、4」と、4が優勢ですので、評価は「4.0」ということで仮に決定をさせていただきます。それから、申請団体3につきましては、「4、3、3、3、3」と、3が優勢になっていまして、平均をとって「3.0」で仮に決定をさせていただきます。申請団体4については、「4、4、4、4、2」ということで、平均をとって「3.5」で仮に決定をさせていただきます。もう一度確認しますと申請団体1が「3.5」、申請団体2が「4.0」、申請団体3が「3.0」、申請団体4が「3.5」で、それぞれ幅のある評価となりましたが、この評価で決定してよろしいですか。

(異議なし)

(会長) では、申請団体1が「3.5」、申請団体2が「4.0」、申請団体3が「3.0」、申請団体4が「3.5」と決定させていただきます。では次に、「イ) 利用者サービス向上提案(生涯学習交流センター)」の項目に移ります。この項目は、申請団体1に「2」をつけておられます委員がいらっしゃいますのでご意見を伺いたいと思います。

(委員) 申請団体1は、全体的にカタカナを用いたコンセプトなどで、何かを伝えようとされているんだけど、こういった特に具体性を求められている項目において

- は弱いと思いました。コンセプトが優先だったので、ここは他の団体に比べて差をつける意味で「2」にしました。
- (会長) ありがとうございます。では、他の委員も申請団体1で「2」をつけていらっしゃいますが、理由について説明いただけますか。
- (委員) 申請団体1と4について「2」をつけておりますので、両方とも説明させていただきます。他の委員からもあったように、概念的な説明で具体的な提案が伝わらないというのが、特に申請団体1で強かったと思っています。概念が大きく書いてあって、それで分かってくれというのは、酷いかなと考えました。それに比べると、申請団体4は、「2」にしなくてもいいのかなと思ったところもあるんですが、申請団体2と申請団体3に比べて、提案で具体的な方策が求められているにしては、概念を中心とした提案が多かったように思います。点数が大きい項目ということもありますので、ここは差をつけようかと思い「2」にしました。本来的には、申請団体1と4の間にも差があるので、同じ「2」とするのはどうかなと思いますが、申請団体1を「1」にするほどのことでもないと思って評価したという状況です。
- (会長) ありがとうございます。では、お2人の委員にお話をお聞きしましたけれども、他にここはこう考えたなど発言されたい委員はいらっしゃいませんか。
(意見なし)
- (会長) では、ここは、配点「10」ですので、全員の方にご意見をお伺いします。この項目について、こういった点に注目したとかこの点が気になったとか、何かコメントいただけますか。
- (委員) 申請団体1については、一定以上は伝わってこなかったのが「3」をつけました。後の3社については、それぞれ項目は違うんですけども、それなりに考えられているなど感じましたので、「4」にしております。以上です。
- (会長) 他の委員はどうでしょうか。何かコメントいただけますか。
- (委員) この項目は「3」と「4」にしたんですけども、具体性に欠けるという団体は「3」にしました。最後の申請団体4を「4」にした理由なのですが、備品の貸出についてそれぞれの使い方の動画を載せるというのが、若い方でも動画を観たりするので、若い人に貸し出す際に利用が増えるかなと感じたので、「4」にしました。
- (会長) ありがとうございます。他の委員はどうでしょうか。
- (委員) 申請団体4だけに「3」をつけている状況なんですけれども、申請団体4に関しては、サービス向上提案の中身が、広報的なものに偏ってしまっていたところが気になりましたので、「3」をつけさせてもらいました。
- (会長) ありがとうございます。全員にご発言いただいたのですが、さらにご発言をされたいという方はおられますか。
(意見なし)
- (会長) この項目は、皆様の意見がだいたい一致するところかと思いますが、ご自身の点数を変えようかという委員はおられませんか。あるいは、どなたかの評価が高すぎるとか低すぎるとかそういったこともございませんか。
(意見なし)
- (会長) では、全員のご意見をお聞きしましたので、当初の平均をとって評価したいと考えております。それでよろしいでしょうか。
(異議なし)
- (会長) では、特にご異議ございませんでしたので、順番に平均で仮に決定をして、最後に横並びで見て、もう一度確認していただきたいと思います。では、申請団体1が「4、3、2、3、2」で、平均をとりますと「3.0」となります。これで仮に決定したいと思います。申請団体2は「4、4、3、4、3」ということで、「3」と「4」が拮抗しておりますので、平均としては「3.5」で仮に決定しておきたいと思います。申請団体3は、「4、4、4、3、3」で、これも「3」と「4」が拮抗しておりますので、平均としては「3.5」で仮に決定をいたします。最後、申請団体4に関しては「3、4、3、4、2」で、平均をとりますと「3.0」となります。この評価で仮に決定いたします。
もう一度順番に仮決定した評価を申し上げますと、申請団体1が「3.0」、申請団

体2が「3.5」、申請団体3が「3.5」、申請団体4が「3.0」の評価になりますが、これで本決定してよろしいでしょうか。

(異議なし)

(会長) では、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「3.5」、申請団体3が「3.5」、申請団体4が「3.0」に決定したいと思います。では続いて、「ウ）利用者サービス向上提案（図書館）」に移ります。ここも配点「10」ですので、できれば全員のご意見をお伺いしたいと思います。まず、「5」をつけている委員と「2」をつけている委員がおられますので、先にその意見を伺いたいと思います。「5」を付けている委員から、評価理由をお聞かせください。

(委員) 私の評価としては、申請団体3だけ「4」にして、あとは「5」にしているわけですが、理由としては、加点事項のところについて、図書館については、それぞれ強味などところもあるようで、提案も豊富にあがっており、具体性を感じましたので、申請団体1、申請団体2、申請団体4については、「5」をつけております。

(会長) ありがとうございます。それでは、申請団体3と申請団体4に「2」をつけておられる委員がいらっしゃいますので、評価の理由についてご説明いただけますでしょうか。

(委員) この項目は、とても悩んだところでした。申請団体1と申請団体2につきましては、図書館サービスについて、各種提案がなされていて、それなりに有効であるというふうに判断しました。ただ、いずれもどこかで見たサービスを記載したという感じがあって、それほど目新しいことを提案されているわけではないと考えて、申請団体1と申請団体2については「3」にしたという状況です。特に申請団体2につきましては、レファレンスサービスの重視等が記載されていますが、それが何故ここに必要なのかというお話については、あまり説得力を感じませんでしたので、「3」が妥当と考えて、申請団体1と申請団体2については、「3」にしたという状況です。申請団体4につきましては、一般的な内容がほとんどで、何故こういった提案しようとしたかというポリシーもあまり感じられなかったので「2」にしました。申請団体3については、この図書館が児童を取り扱うものではなく社会人を主たる対象とした提案と読み取りまして、特徴づけという意味で、駅前ということ意識してこの提案でもよいのかなと感じました。しかし、一方でこの図書館がこども家庭センターと一緒にいるということ踏まえると、申請団体3の提案だと上手くあてはまらない気がしまして、枚方市の想定が社会人に寄ったような提案でもよしとされるのかどうかで、得点を高くするのか低くするのかが決まるのかなと感じました。枚方市の想定では、こども家庭センターについても、ある程度以上の目配りはしてほしいということだろうと判断しまして、一段階下げて「2」にしました。

(会長) ありがとうございます。様々な理由で評価をつけているのがわかりましたが、ここも配点が高いところですので、皆様のご意見を伺いたいと思います。

(委員) 「4」をつけたのはいずれも特徴的なものがあったということで、まず申請団体2は、一箱本棚オーナーやレフェラルサービスなどが特徴的だと思ったのと、申請団体4は、商用データベースに関しての提案があげられていたかと思うのですが、子ども向けにするのか社会人向けにするのかといった問題はあつたものの、駅前の立地ということで、特にビジネスマン向けということが書かれていたので、この提案は図書館の利用が促進されるのかなということで、「4」にしました。

(会長) ありがとうございます。他の委員もご意見あるいはコメントいただけますでしょうか。

(委員) この部分は実に悩ましい結果でした。というのは、大切なところだけに皆さんいろいろ考えておられて、今も出ました、ビジネスマンの利用などいろんなことをおっしゃっていたのですが、それに差があるのかというと、差が見い出せなかったもので、全部「3」にしたという次第です。

(会長) ありがとうございます。では、他の委員もご意見いただけますでしょうか。

(委員) 各委員がおっしゃったように、各社それぞれよく検討して考えておられるのですが、一生懸命考えておられるだけに、あまり差がないのかなと感じました。私は4社とも今度の新しいビルの施設で、ここに考えておられる事業計画をそれぞれやられたら、かなり利用者は増えるという期待で、全社に「4」をつけました。

- (会長) ありがとうございます。では、一通り皆様にご意見をお聞きしましたが、さらに付け加えてご意見がある委員や評価を変えたいという委員はいらっしゃいませんか。
- (意見なし)
- (会長) では、配点「10」というところを踏まえて、皆様からご意見もいただきましたので、それを踏まえた平均の結果を評価としたいと思います。そうしますと申請団体1については、「5、4、3、3、3」で、平均の評価は「3.5」になります。ご異存なければこれで仮に決定したいと思います。申請団体2については、「5、4、3、4、3」で、平均の評価は「4.0」となりますので、「4.0」と仮に決定したいと思います。申請団体3については、「4、4、3、3、2」で、平均の評価は「3.0」で仮に決定したいと思います。申請団体4については、「5、4、3、4、2」で、平均をとって、評価は「3.5」で仮に決定したいと思います。もう一度4社の評価を確認させていただきますと、申請団体1が「3.5」、申請団体2が「4.0」、申請団体3が「3.0」、申請団体4が「3.5」と評価が分かれました。この評価で正式に決定してよろしいでしょうか。
- (異議なし)
- (会長) それでは、申請団体1が「3.5」、申請団体2が「4.0」、申請団体3が「3.0」、申請団体4が「3.5」で決定したいと思います。では、次に、「エ）事業提案（生涯学習交流センター）」に移ります。ここもだいたい「3」か「4」をつけておられますが、「5」をつけておられる委員がいらっしゃいますので理由をお聞きしたいと思います。
- (委員) 加点事項について、すべて基準は満たしていると評価しまして、例えば、申請団体1については、「アソシエーション×アソシエーション型事業」などかなり特徴のある提案をされていて、具体性があるので評価できると思いました。申請団体2については、提案数が豊富であり、具体性が高いと判断しました。申請団体3については、この団体だけ「交流」という文言に着眼して、お考えを進めておられているというところについて独自性があるので、高く評価してもいいと判断をしました。申請団体4については、「4」をつけたのですが、自主事業の提案数が少なく、具体性が弱かったかなというところがありました。あとは今回の施設の特徴的な立地条件を踏まえた新しい事業というところでコミュニティイベントにおいてほとんどゲームばかりをあげておられたので、1段階評価を下げました。以上です。
- (会長) ありがとうございます。ここも配点の高いところですので、その他の委員の皆様にご意見いただければと思います。特に今回の施設の特徴であります駅前の立地条件の点に着目していただいた上で、何かコメントがあればいただきたいと思います。
- (委員) 私はほとんど「3」で、申請団体4だけを「4」にしているんですけども、プレゼンテーションでの意気込みを評価して「4」をつけました。
- (会長) ありがとうございます。では、他の委員もこの項目に関しての評価のポイントやお感じになった点など、ご意見を伺えますでしょうか。
- (委員) ここでは先ほどの項目よりも魅力的な提案が多かったので、「4」を中心に評価をしたんですけども、申請団体1はまさに先ほどの委員がおっしゃった「アソシエーション×アソシエーション型事業などいろいろな提案があったんですが、本当に実施できるのか不安な点もありましたので、ここだけを「3」にしました。以上です。
- (会長) ありがとうございます。では、続いて、他の委員も同じようにここの評価のポイントなどコメントいただけますでしょうか。
- (委員) ここは、先ほどから皆様がおっしゃってますように、全体的に事業計画の記述が充実しているような気がしたので、「4」が多いです。最後の申請団体4だけが、提案の数も少なかったなので、他と差があるのかなと思って、ここだけ「3」にしました。
- (会長) ありがとうございます。では、最後の委員、ご発言いただけますでしょうか。
- (委員) 皆さんと同じように「4」が中心の評価としました。数々のイベントを、各団体が提案されていて、一定その内容も適切であると評価いたしました。最初につけ

たときは、「5、4、4、3」とつけたのですが、最後の申請団体4の得点が低いのは、先ほど他の委員もおっしゃいましたが、イベントの提案そのものについて書かれてはいるんですけども、説明並びにそのバラエティに関して、他の3団体に劣るといふふうに考えまして「3」にしました。申請団体2につきましては、特に省力化や継続性を考えた提案だということでプラスに、また、申請団体3につきましても、同じように組み換え式やその他の提案について継続性を読み取ることができましたのでプラスにしました。申請団体1は、最初は高い得点をつけてはみたんですけども、先ほど他の委員もおっしゃったように、職員の負担を考えて質の高いイベントをやるということを考えて場合に、本当に続けられるのだろうかという点について懸念を感じまして、継続性についての評価を考えれば「5」にする必要はないと考えて「4、4、4、3」とつけたという状況です。

(会長) ありがとうございます。いろんなご意見がいただけて貴重だったと思います。今までの各委員の発言を聞いて、自分の評価を変えようかと思われた委員はいらっしゃいませんか。また、さらに発言をされたいことはございませんか。
(意見なし)

(会長) では、各委員のつけていただいています評価をもとに平均をとって最終的な評価にしたいと思います。では、申請団体1は、「5、3、3、4、4」で、平均しますと評価は「4.0」となります。これで仮に決定したいと思います。申請団体2は、「5、3、4、4、4」で、平均しますと評価は「4.0」となりますので、「4.0」と仮に決定いたします。申請団体3については、「5、3、4、3、4」で、これも平均しますと評価は「4.0」となります。申請団体4については、「4、4、4、3、3」で、「3」と「4」が拮抗しておりますので、ここは評価としては「3.5」と仮に決定したいと思います。もう一度通して確認させていただきますと、申請団体1が「4.0」、申請団体2が「4.0」、申請団体3「4.0」、申請団体4が「3.5」となりますが、これで本決定してよろしいでしょうか。

(異議なし)

(会長) では、申請団体1が「4.0」、申請団体2が「4.0」、申請団体3が「4.0」、申請団体4だけ「3.5」ということで決定したいと思います。今まででだいたい半分が過ぎたことになるのですが、何か進め方等でご意見ございますか。

(意見なし)

(会長) では、次に進みまして、「オ）事業提案（図書館）」です。ここも配点が大きいところではあるので、皆様のご意見を伺いたいところではあるんですが、この項目は皆様それほど評価にバラツキのないところです。先に皆様の点数を見ていきますと、申請団体1は「4、3、3、3、3」ということで、3が優勢で評価は「3.0」とついています。申請団体2は「5、4、5、5、4」で、「5」と「4」が拮抗しておりますので、評価は「4.5」、申請団体3が「4、3、3、4、3」で、「3」と「4」が拮抗しておりますので、評価は「3.5」、最後申請団体4は「4、4、4、4、3」で、「4」が優勢なので評価は「4.0」となっております。この項目も立地条件を踏まえたこの施設ならではの特徴をどのように生かしてらっしゃるかというところも判断のポイントの一つかとは思いますが、だいたい「4」か「3」をつけていらっしゃる中で、「5」をつけていらっしゃる委員の中からご意見を伺いたいと思います。

(委員) 全体的に申請団体2の提案が充実していたということがまずあります。私が評価したのが事業提案の中の夜間人口や昼間人口の分析をして、それが男女別になって、仮想の利用者像というのを明示して、それに対応したビジネス支援ということで、単にビジネスだけではなくて、暮らしについての応援などまで配慮したビジネス支援が提案されているというのが、素晴らしいなというところがプラス要素としてあって、ここは「5」にしています。

(会長) ありがとうございます。では、もうお一方、申請団体2に「5」をつけていらっしゃるということで、何か特にここを評価したというものがあればお聞きしたいと思います。

(委員) 他の団体と比べて、枚方市の特徴や立地をどれぐらい踏まえているかという点で順位をつけているので、単純にその度合いが大きかったということで、申請団体

(会長)	<p>2は「5」、それについて加点はなかったということで申請団体1は「3」と評価をつけました。</p> <p>ありがとうございます。立地条件・枚方の特徴などについて意識されていたかというところが評価のポイントとなっているのですね。他にここも留意したなど、ご意見いただける委員はいらっしゃいませんか。特に付け加えることございませんか。</p>
(会長)	<p>(意見なし)</p> <p>では、この項目もバラつきが大きいところではなく、皆様同じような評価をされていると思います。もう一度平均をとった評価を読み上げます。申請団体1は「4、3、3、3、3」で、「3」が優勢で「3.0」となります。申請団体2は「5、4、5、5、4」で、「5」と「4」が拮抗しておりますので、「4.5」となります。申請団体3が、「4、3、3、4、3」で、「3」と「4」が拮抗しておりますので、「3.5」となります。申請団体4については、「4、4、4、4、3」で、「4」が優勢なので「4.0」となります。これをもって、本決定ということにしてよろしいでしょうか。</p>
(会長)	<p>(異議なし)</p> <p>では、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「4.5」、申請団体3が「3.5」、申請団体4が「4.0」で本決定したいと思います。では、次へ行きまして「カ) 連携事業提案(生涯学習交流センター)」の項目に移ります。ここは、だいたい「3」か「4」の評価ですけれども、「2」をつけていらっしゃる委員がいらっしゃいますので、理由などご意見も伺いたいと思います。</p>
(委員)	<p>どの団体も目新しさはなかったですが、特に申請団体1と4についてはそれが顕著な印象で、申請団体2と申請団体3については、目新しくないものの、それなりに連携を思考し、それを具体化しようとする形が書かれていたということで、「2、3、3、2」としました。</p>
(会長)	<p>ありがとうございます。他にこの部分でご意見ある委員はいらっしゃいますか。</p>
(会長)	<p>(意見なし)</p> <p>では、ご発言を踏まえて評価を変えようという方はいらっしゃいませんか。</p>
(会長)	<p>(意見なし)</p> <p>では、当初の平均で評価を決めたいと思います。申請団体1は、「4、3、3、3、2」で、平均の評価が「3.0」となります。仮に決定をしておきます。申請団体2は、「4、4、4、4、3」で、「4」が優勢になりますので、評価としては「4.0」となります。申請団体3は「4、3、3、4、3」で、「3」と「4」が拮抗しておりますので、評価としては「3.5」と仮に決定をしておきます。申請団体4は「4、4、3、3、2」で、平均しますと評価は「3.0」と仮に決定をしておきます。もう一度確認しますと、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「4.0」、申請団体3が「3.5」、申請団体4が「3.0」との評価になりますが、これを本決定としてよろしいでしょうか。</p>
(会長)	<p>(異議なし)</p> <p>では、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「4.0」、申請団体3が「3.5」、申請団体4が「3.0」ということで、決定したいと思います。続きまして、「キ) 連携事業提案(図書館)」に移ります。ここはバラつきがありそうなので、ご意見を聞きたいと思います。申請団体1と申請団体4で「2」をつけている委員がいらっしゃいますので、その理由を伺えますでしょうか。</p>
(委員)	<p>こども家庭センターや周辺施設との連携が申請団体2と申請団体3には少しプラス要素があると考えまして、「2、3、3、2」としました。</p>
(会長)	<p>ありがとうございます。逆に「5」を付けている委員もいらっしゃいます。理由を伺えますでしょうか。</p>
(委員)	<p>私は申請団体2と申請団体4について「5」をつけています。申請団体2については、提案数がかかなり豊富であったのと、利用者分析についてしっかりできていた印象がありましたので「5」をつけています。また、申請団体4につきましては、ホテルとの連携の提案がいいと考えて、「5」をつけました。</p>
(会長)	<p>他の委員はだいたい「3」か「4」になると思いますけれども、他の委員にもご意見のある委員はいらっしゃいますか。</p>

- (委員) ここは、提案としては普通だと判断しまして、4社とも「3」にしております。
- (会長) ありがとうございます。他の委員はいかがでしょうか。
- (委員) ここは特に意見はないです。
- (委員) 私申請団体2と申請団体3だけを「4」にしたのですが、それぞれ他にない特徴的な提案があったと思いました。申請団体3は、商工会議所への入会という他にない視点からの地域連携を考えていたので、プラス1点加点しました。申請団体2についても具体的に地域で活動している方との連携と特徴的なものがあったので、プラス1点加点しました。
- (会長) 各委員からご意見をいただきましたが、それを踏まえて、自分の評価を変えようかと思われた委員はいらっしゃいませんか。
- (意見なし)
- (会長) では、今までと同じように、平均をとって評価にしたいと思います。申請団体1は「4、3、3、3、2」で、平均は「3.0」となります。これで仮に決定したいと思います。申請団体2は、「5、3、4、4、3」で、平均しますと評価は「4.0」となりますので、「4.0」と仮に決定いたします。申請団体3については、「4、3、3、4、3」で、「4」と「3」が拮抗しておりますので、評価は「3.5」ということとなります。申請団体4には、「5、3、3、3、2」で、平均しますと評価は「3.0」となります。そうしますと、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「4.0」、申請団体3が「3.5」、申請団体4が「3.0」となりますが、これで決定してよろしいでしょうか。
- (異議なし)
- (会長) では、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「4.0」、申請団体3が「3.5」、申請団体4が「3.0」で決定したいと思います。続きまして、「ク)利用者対応提案」の項目に移ります。この項目では「2」をつけておられる委員がいらっしゃいますので、そのご意見をまず伺いたいと思います。申請団体1と申請団体3について「2」をつけておられる委員、その理由についてご説明いただけますでしょうか。
- (委員) この項目は、具体性を問いたいところでしたので、その点を意識して減点していききました。申請団体1と申請団体3は具体性がないということで、「2」の評価をつけました。
- (会長) ありがとうございます。他の委員でご発言したいという委員、自分の評価について変えようかと思われた委員はおられませんか。
- (意見なし)
- (会長) では、先ほどと同じように平均でまず評価を決めたいと思います。申請団体1は「4、3、2、4、4」で、評価としては「3.5」となります。これで仮に決定したいと思います。申請団体2は「4、4、3、3、3」で、「3」と「4」が拮抗しておりますので、評価は「3.5」で仮に決定いたします。申請団体3は「4、4、2、3、3」で、平均しますと評価は「3.0」となります。申請団体4は「4、4、3、3、3」で、平均しますと評価は「3.5」となります。もう一度確認しますと、申請団体1が「3.5」、申請団体2が「3.5」、申請団体3が「3.0」、申請団体4が「3.5」となり、申請団体3だけ「3.0」となりまして、他は「3.5」となりますが、これで決定してよろしいでしょうか。
- (異議なし)
- (会長) では、申請団体1が「3.5」、申請団体2が「3.5」、申請団体3が「3.0」、申請団体4が「3.5」ということで本決定いたします。次に評価項目の「3.施設の管理に関する事項」に移ります。この項目も「3」か「4」で評価が揃っていますが、申請団体4に関して「5」をつけていらっしゃる委員がいらっしゃいますので、「5」をつけた理由をご説明いただけますでしょうか。
- (委員) この項目は、申請団体4の提案に社会教育主事の任用資格の人員の配置ということが唯一記載されていたので、この評価にしました。それともう一点、人員配置のローテーション表が単なる時間のローテーションだけでなく、配置のローテーションと両方考えられているという点で、「5」にさせていただきました。
- (会長) ありがとうございます。今のご意見を踏まえて、ご発言したいという委員や自分の評価について変えようかと思われた委員はおられませんか。
- (意見なし)

(会長) では、特に変更なければ、平均で評価を決めたいと思います。申請団体1は「4、3、3、3、3」で、「3」が優勢ですので評価としては「3.0」で仮に決定したいと思います。申請団体2は「4、3、3、4、3」で、「3」と「4」が拮抗しておりますので、評価は「3.5」で仮に決定いたします。申請団体3は「4、3、3、3、3」で、「3」が優勢ですので、評価は「3.0」となります。申請団体4は「4、3、3、5、3」で、平均しますと評価は「3.5」となります。もう一度確認しますと、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「3.5」、申請団体3が「3.0」、申請団体4が「3.5」ということとなりますが、これで決定してよろしいでしょうか。

(異議なし)

(会長) では、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「3.5」、申請団体3が「3.0」、申請団体4が「3.5」で、決定したいと思います。続きまして、評価項目「4. 情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項」に移ります。この項目は、皆様「3」か「4」かではほぼ評価に変わりはないところですので、特にご意見がなければこのまま出していただいた点数で評価を決めたいと思います。この項目に関して、何かご発言されたい委員はいらっしゃいませんか。

(意見なし)

(会長) では、平均で評価を決めたいと思います。申請団体1は、全員が「3」ですので、「3.0」で仮に決定したいと思います。申請団体2は「4、3、4、3、3」で、「3」と「4」が拮抗しておりますので、評価は「3.5」ということで仮に決定いたします。申請団体3については「4、3、3、3、3」で、「3」が優勢ですので、評価は「3.0」となります。申請団体4は「4、3、3、4、3」で、「3」と「4」が拮抗しておりますので、評価は「3.5」となります。もう一度確認しますと、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「3.5」、申請団体3が「3.0」、申請団体4が「3.5」となりますが、これで決定してよろしいでしょうか。

(異議なし)

(会長) では、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「3.5」、申請団体3が「3.0」、申請団体4が「3.5」で決定したいと思います。次は、評価項目「5. 緊急時における対策に関する事項」に移ります。ここもだいたい「3」か「4」の評価ですがけれども、申請団体3について「5」の評価をつけておられる委員がいらっしゃいますので、その理由を中心にご説明いただければと思います。

(委員) この項目は4社とも特徴があったんですけども、申請団体3だけが北部地震でのご経験がきちんと教訓として生かされているということを明記されておりましたので、「5」をつけました。

(会長) ありがとうございます。今の委員のご意見も踏まえて、ご発言したいという委員や自分の評価について変えようかと思われた委員はおられませんか。

(意見なし)

(会長) なければ、先ほどと同じように、既に出していただいていた点数をもとに平均で評価を決めたいと思いますがよろしいでしょうか。

(異議なし)

(会長) では、申請団体1が「4、3、3、3、3」と「3」が優勢ですので評価としては「3.0」で仮に決定したいと思います。申請団体2は、「4、3、4、3、3」で、「3」と「4」が拮抗しておりますので、評価は「3.5」で仮に決定いたします。申請団体3は「4、3、5、3、3」ということで、平均しますと評価は「3.5」となります。申請団体4は、「4、3、4、4、3」で、「3」と「4」が拮抗しておりますので、評価は「3.5」となります。もう一度確認しますと、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「3.5」、申請団体3が「3.5」、申請団体4が「3.5」となりますが、これで決定してよろしいでしょうか。

(異議なし)

(会長) では、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「3.5」、申請団体3「3.5」、申請団体4が「3.5」で決定したいと思います。では、最後の「6. その他」に移ります。ここは、申請団体1について「2」をつけておられる委員がいらっしゃいますので、その理由についてご説明いただけますでしょうか。

(委員) この団体は障害者サービスを維持・向上させる取組みについてあまり注視してい

ないという印象でしたので、「2」をつけました。

(会長) では、申請団体4について「5」をつけておられる委員がいらっしゃると思いますので、その理由についてご説明いただけますでしょうか。

(委員) ここは、話し言葉が不自由な方について、指し示してコミュニケーションを図るコミュニケーション支援ボードをはじめ、障害者サービスについて踏み込んだ提案がなされていたところを評価し「5」をつけさせていただきました。

(会長) ありがとうございます。では、お二方のご意見をお聞きしましたが、それを踏まえて、ご発言したいという委員はいらっしゃいませんか。また、自分の評価について、変えようかと思われた委員はおられませんか。

(異議なし)

(会長) 特にご意見なければ、既に出していただいていた点数をもとに平均で評価を決めたいと思いますがよろしいでしょうか。

(意見なし)

(会長) では、申請団体1が「3、3、2、4、3」ということで、平均しますと評価としては「3.0」で仮に決定したいと思います。申請団体2は「3、3、4、4、3」で、「3」と「4」が拮抗しておりますので、評価は「3.5」で仮に決定いたします。申請団体3は「3、3、4、4、3」ということで、「3」と「4」が拮抗しておりますので、評価は「3.5」となります。申請団体4は、「3、3、3、5、3」で平均しますと評価は「3.5」となります。もう一度確認しますと、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「3.5」、申請団体3が「3.5」、申請団体4が「3.5」となりますが、これで決定してよろしいでしょうか。

(異議なし)

(会長) では、申請団体1が「3.0」、申請団体2が「3.5」、申請団体3が「3.5」、申請団体4が「3.5」で決定したいと思います。以上で、全ての要求事項ごとの評価が決定しました。事務局の方で評価の得点化をお願いします。

[事務局で得点化]

(事務局) はい。それでは、得点化が完了しましたので、「評価結果」を共有させていただきます。

まず、「事業計画に関する内容審査」の表をご覧ください。委員会でご決定いただいた要求事項ごとの「評価」と、その要求事項の配点に、評価に応じた乗率をかけた「得点」を記載しております。要求事項ごとの得点はご覧のとおりとなりまして、合計得点は70点満点中、申請団体1が40.6点、申請団体2が51.6点、申請団体3が42.3点、申請団体4が43.7点となっております。

次に、指定管理料の額に対する得点については、30点満点中、申請団体1は16.75点、申請団体2は15.00点、申請団体3が16.63点、申請団体4が16.64点となっております。

次に、事業計画に関する内容審査に対する得点と、指定管理料の額に対する得点の合算による総合評価点につきましては、資料の最下段の表に記載しております。申請団体1 アクティオ株式会社が57.35点、申請団体2 株式会社図書館流通センターが66.60点、申請団体3 株式会社ケイミックスパブリックビジネスが58.93点、申請団体4 株式会社リブネットが60.34点となり、申請団体2 株式会社図書館流通センターが第1位となっております。

最後に、「評価内容」について、ご説明いたします。委員の皆様からご提出いただきました評価コメントについて、申請団体ごとにまとめたものでございます。それでは、順に読ませていただきます。

申請団体1 アクティオ株式会社でございます。

「指定管理施設や大型施設の管理運営など多様な施設運営の実績があり、信頼感
は十分である。施設の現状認識のため人流データを用いた解析を行うなど、枚
方市駅前という立地条件を踏まえた運営が提案されている点や、「枚方市駅とい
う、枚方市民の往来がある場所で、市民が集い、体験・吸収したことが、市内
全体に波及する可能性を見据えて、新たな出会いを創り出す未来づくりの場所
へ」との管理運営コンセプトが、本施設の経営方針に合致していて評価できる。
また、生涯学習交流センターの夜間利用者数の増加に向けて、主催事業だけ
なく利用者による持ち込み企画を実施する仕組みの構築など、意欲的な提案が

なされている点も評価できる。一方で、図書館事業や連携事業の提案について具体性に欠ける点があったほか、提案された事業等の目的や効果が十分に伝わらなかった部分があり、全体的にコンセプトが先行している印象があった。」

次に、申請団体2株式会社図書館流通センターでございます。

「全国で582施設の運営を行うなど図書館運営を中心とする豊富な経営実績を有し、これまでの経験を踏まえた着実な提案がなされている。また、専門社員から他の社員が学ぶ機会を重視しているなど、健全で安定した運営が期待できる。事業においても、施設の特徴を吟味した上で着実な提案がなされており、特に図書館の事業提案は、地域の園・学校との連携の推進やビジネス支援を始め、本施設の立地特性を活かした具体的、意欲的な提案がなされている点が高評価であった。また、数多くの事業提案に加え、乳幼児健診時に出張図書館を設けて読み聞かせ等を行うなどの利用者への細やかな気配りには説得力が感じられた。これらのことから、他の申請団体よりも優れた提案内容であると評価する。今後、生涯学習施設の運営においても、更なる経験を重ねて、サービス向上に繋げていくことを期待する。」

なお、申請団体2については、第1位となりましたので、「これらのことから、他の申請団体よりも優れた提案内容であると評価する。」と事前にお配りした資料から一文を追加しております。

次に、申請団体3株式会社ケイミックスパブリックビジネスでございます。

「文化学習施設の豊富な運営実績を有する団体で、関西での実績は少ないものの信頼感があり、市内で唯一施設名に「交流」の語を用いている点に着目するなど独自の視点から提案がなされているのは魅力的であった。また、「偶然立ち寄った方々に新しい発見を提供する」という新たな視点で提案されている点や、商用データベースの閲覧サービスなどが具体性をもって提案されている点など、これまでの経験を踏まえて本施設の特長を活かそうとしているところは高評価であった。一方で、提案が一般論的な内容にとどまっている部分があり、具体的なサービスが十分に伝わらない部分もあった。独自の視点を更に具体化させたイベント例などが豊富に提案されていれば、更なる評価に繋がった。」

次に、申請団体4株式会社リブネットでございます。

「枚方市内をはじめ、全国的に公共図書館・大学図書館を中心とした施設の運営を行うなど豊富な実績を有し、その経験に基づいて新しい着眼点や魅力的なアイデアが提示されており、提案内容に説得力があった。特に、業務繁忙時の実施体制におけるきめ細やかな人材配置計画、生涯学習交流センターへの社会教育主事任用資格者の配置、緊急時における対策での南海トラフ地震への言及、ユニバーサルガイドの設置など運営面での提案が充実している点が高評価できる。一方で、事業提案については、やや抽象的な提案に留まっているところがあり、事業実施に向けた意欲を十分に感じ取ることができなかった。また、全体的に一般論的な提案内容となっている部分も散見され、本施設において効果的かは疑問がある。」

以上でございます。

以上の内容審査の得点、指定管理料の額に対する得点、それらを合計した総合評価の点数、評価コメントにつきましては、本日の委員会で答申をいただいた後に、市の方で必要な手続きを行った上で、最終的に市ホームページ等で公表する予定としております。

評価結果についての説明は以上です。

(会長) 申請団体の評価については、後ほど、委員の皆様からご意見を頂戴したいと思いますが、まずは只今の事務局からの説明に対して、ご質問、ご意見がありましたらお願いします。

(意見なし)

(会長) では、評価結果を踏まえた指定候補者の選定について、ご意見をいただくことにします。申請団体2の株式会社図書館流通センターが総合評価で第1位となりましたが、この点も踏まえて、評価結果について、この第1位の団体を指定候補者として選定してよいかどうか、この団体が指定候補者として答申するのにふさわしい団体といえるかどうかということにつきまして、委員の皆様からお一人ずつ

- ご意見を伺いたいと思います。
- (委員) 申請団体2につきましては、特に図書館の運営を中心として、豊富な経営実績があることや様々な事業提案につきましても提案数がかなり豊富にあげられていた点、更には利用者分析についてもしっかりと分析がなされていたという点を評価いたしました。ですので、この団体を指定候補者として選定したいと考えます。
- (委員) 私も申請団体2につきましては、全国的に582施設、大きな施設も含めて運営しておられて、障害者法定雇用率も達成しておられる。改めてこのプレゼンテーションの際の提案書を見ますと、内容がかなり細かく丁寧に作られており、この点を評価いたしました。以上のことから、この申請団体2につきましては、指定候補者とするに賛成いたします。
- (委員) 私も申請団体2で何の問題もないと思います。安定感がある提案が多かったように感じました。全国で多数の施設を運営されていますから、いろんな施設からの事例を用いた提案があるのかなと思ったら、枚方市という特徴をよく掴んで提案しておられ、安心して任せられるんじゃないかと思いましたので、申請団体2を選定することに異議ございません。
- (委員) 私も申請団体2を指定候補者とするに賛成いたします。皆様触れておられたことは私もそのように評価しているんですけども、前回のプレゼンテーションのときに本施設の特徴について、結節点としての意義があるとおっしゃっていて、その辺りからも施設の特徴を的確に掴んでおられて、全国的な実績とともに、施設の特色ということについてもしっかりと目配りをされていて、計画も非常に具体性に富んだ着実なものなので、十分な指定管理者としての運営が期待できると思いました。
- (委員) 私も賛成いたします。基本的にはどの申請団体も面白い提案がたくさんあったわけなんですけれども、多くの指定管理の実績を基にした手堅い提案というのは評価すべき点だろうと思いますし、何よりいろんなことをあげておられるなかで、さらに省力化ですとか、様々な点に関しての注力すべき点とそうでない点というものの区別をなされて継続性をきちんと考えられている点で、非常に強みがあったのではないかと思います。全く問題ないと思います。賛成いたします。
- (会長) ありがとうございます。各委員とも申請団体2を選定することに問題はないとご意見いただいたと思います。最後にもう一度確認しますが、評価結果に基づいて、資料20のとおり決定いたしまして、株式会社図書館流通センターを今回の施設の指定候補者と選定することにご異議なしということによろしいでしょうか。
(異議なし)
- (会長) ご異議なしと認めます。よって評価結果は、資料のとおりとして、株式会社図書館流通センターを枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館の指定候補者に選定することと決定いたします。

案件(2) 答申について

- (会長) それでは、次に移ります。
案件(2)「答申について」を議題とします。
本選定委員会の選定結果を答申するに当たり、事務局の方で、案はありますか。
- (事務局) 恐れ入りますが、答申書(案)として作成いたしましたのでご覧ください。
今回の答申書(案)は、これまでの選定の答申で使用された一般的な形式で作成しております。
答申書(案)につきましては、あて先が「枚方市長」と「枚方市教育委員会」の2種類あります。これは、生涯学習市民センターに関しては枚方市長あて、図書館に関しては枚方市教育委員会あてに答申する必要があるためです。内容としては同じものとなります。
では、私の方で読み上げさせていただきますので、ご確認をお願いします。
令和6年1月24日。
枚方市長 伏見 隆 様。
枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定管理者選定委員会 会長。

ここはのちほど自署していただきます。
枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定候補者選定に係る答申書（案）。

本委員会に対して諮問のあった枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定候補者の選定について、慎重に審議した結果、下記のとおり答申します。

なお、市においては、答申を十分に尊重し、下記指定候補者を指定管理者に指定するための手続を取られるよう要請します。

記。

枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定候補者。

団体名称等 株式会社図書館流通センター

東京都文京区大塚三丁目1番1号

代表取締役 谷一 文子

答申書(案)の説明は以上でございます。

よろしく願いいたします。

(会長) ただいま事務局から答申書（案）を読み上げていただきましたが、委員の皆さん、いかがでしょうか。

(異議なし)

(会長) 特にご異議もないようです。

よって、ただいまの答申書（案）のとおり答申することに決めます。

案件（3）その他

(会長) 続きまして、案件（3）その他について、事務局から何かありますか。

(事務局) 事前に皆様にお配りさせていただきました申請団体の資料一式につきましては、委員会終了後、回収させていただきたいと存じます。大変お手数ですが、資料と一緒に送りした着払伝票を使用して、事務局に返送いただきますようよろしくお願いいたします。また、選定委員会のデータにつきましても、非公表のデータが含まれますので、削除いただきますようお願いいたします。

資料の返送にあたり、着払伝票をお持ちでない方がいらっしゃれば、後ほどおっしゃっていただければ郵送いたします。

(事務局) 最後に、私から、皆様に一言、お礼のごあいさつをさせていただきたいと思えます。

この度は、新しく枚方市駅前に整備いたします枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館の指定候補者の選定につきまして、全3回にわたる委員会において、ご尽力をいただきまして、誠にありがとうございます。

3回ともいろんな角度からご熱心にご議論いただきまして、本当にありがとうございます。

今後、本日いただきました答申に基づき、本市で候補者を決定し、地方自治法の規定により、3月に、市議会に議案として提出し、指定管理者の指定の議決をいただく予定としております。

会長、副会長をはじめ、委員の皆様方には大変お忙しいなか、本当に長時間にわたり本選定委員会の委員としてご尽力をいただきましたことに、改めて厚くお礼を申し上げます。

ありがとうございました。

(会長) 委員の皆様には、熱心にご議論いただき、無事、答申させていただくことができました。委員会運営にご協力いただきましたことを、この場をおかりし、お礼申し上げます。

それでは、以上をもちまして委員会を閉会します。

どうもありがとうございました。

閉会 20時40分